



学校だより

5月号
横浜市立桜台小学校
令和6年5月1日発行



HPはこちらから

関わるすべての人々が共に学び合い高め合う学校に

校長 中村 真弓

緑が目まぶしい季節となり、学校周辺の木々には小鳥が訪れています。つい先日入学式の直前に桜が満開となったかと思えばもうゴールデンウィークとなり、初夏を思わせる毎日です。

5月には学校説明会や学校運営協議会があり、保護者の皆様や地域の皆様に学校経営方針などについて改めてお示しする機会がありますが、ここで今年度の重点的な取り組みについて簡潔に説明させていただきます。

桜台小学校の学校教育目標は、次のようになっています。

学校教育目標 「自分の思いや願いを実現しようとする子」

児童、教職員、保護者、地域住民など、そこに関わるすべての人々が、共に学び合い高め合う学校を目指します。

- 子どもたちが自分の好きなこと、本当にやりたいことを見つけ、自分たちの力で解決していくための、学びの場や時間を保証します。(解決)
- 子どもたちが生命・健康・個性を大切にし、自分らしさを発揮できるようにします。(個性)
- 子どもたちが互いのよさや、可能性を認め合えるようにします。(共生)

これを受けて、子どもたちには

「できた!」をつみかさねよう 「やりたい!」を見つけよう

あいさつから人とつながろう

自分もあいても大切にしよう

と話していきます。1年間の学びを通して「こうなりたい」という姿や「こういうことをしたい」という思いを子ども自身がもてるように、それに向かって自分で考えて取り組めるように支援していきます。

もうひとつ、桜台小学校では重点的な取り組みとして『人材育成』を掲げています。昨年度に引き続き様々な教育機関と連携して教員養成を推進します。具体的には、横浜国立大学、同教職大学院、関東学院大学、桜丘高校の教員志望の学生・生徒を受け入れます。教員の養成に現職の教職員が関わることは、関わった教職員自身の育成につながり、受け入れた教職員組織や子どもたちの成長への波及も期待できるものです。ご理解、ご協力いただければ幸いです。

